

02 榛名湖温泉ゆうすげ設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（議案第87号）

榛名湖ヴィレッジを設置し、宿泊施設の使用料および多目的ホールの使用料を追加するため、条例を一部改正する。榛名湖ヴィレッジは榛名湖畔の板橋区立榛名林間学園の無償譲渡を受け、榛名湖周辺のさらなる活性化を図ることを目的とする施設。
▶施行 令和8年4月1日

03 令和7年度一般会計補正予算 歳入歳出 20億2,799万円の増額（議案第88号）

一般会計の総額に歳入歳出それぞれ20億2,799万円を追加し、予算の総額を1,684億5,425万円とする。

■自警団パトロール活動補助金	1,240万円	■中小企業経営安定化助成金	2億7,500万円
小学校区単位で自警団を編成し、パトロールを強化する地域に対して、編成時の物品などの購入経費や活動費などを支援する補助制度。		実績見込みにより増額する。	
■一般社団法人設立出資金	1,000万円	■室田小学校統合経費	3,780万円
一般社団法人高崎学童における運転資金相当額。		▶設計委託料	230万円
▶事務職員等の人件費	約450万円	▶学校進入路改良工事	1,800万円
▶工事請負費	約150万円	▶スクールバス購入費	1,750万円
▶消耗品費、初度調弁費等	約400万円	マイクロバス 1台	
		ミニバンタイプ2台	



※万円未満は四捨五入しています。

上程された議案に / 賛成! 反対!

議案第78号、79号、82号～99号に / 新風会 賛成

令和6年度決算における歳入は、本市独自の経済施策の効果により市税全体の決算額が当初予算額から約22億円の増額となっており、施策の成果が数値として表れている。財政健全化に向け、約40億円を財政調整基金に積み立てるなど、限られた財源を効率的に活用したメリハリのある財政運営を評価する。歳出では、移住支援金の支給件数が2年連続で全国最多となり、この結果は本市の首都圏からのアクセスの良さや商業の集積だけでなく、本市独自の施策や事業の成果である。引き続きスピード感のある市政運営に期待する。補正予算においても、急を要する事案に対しスピード感を持って適宜適切に対応していることを評価する。議案第87号については、榛名の高原で施設を利用して活動できることが利用者にとって大きな利益であり、榛名湖周辺の地域活性化のため施設が有効活用されることを期待する。

各会派の 討論

議案第87号に / 反対 たかさき未来

板橋区から無償譲渡される榛名林間学園は、板橋区が修繕費20億円を試算し解体予定であった建物であり、修繕に加え、運営に当たっても、大幅な赤字となるのは明白である。将来にわたり負担となるため、反対する。

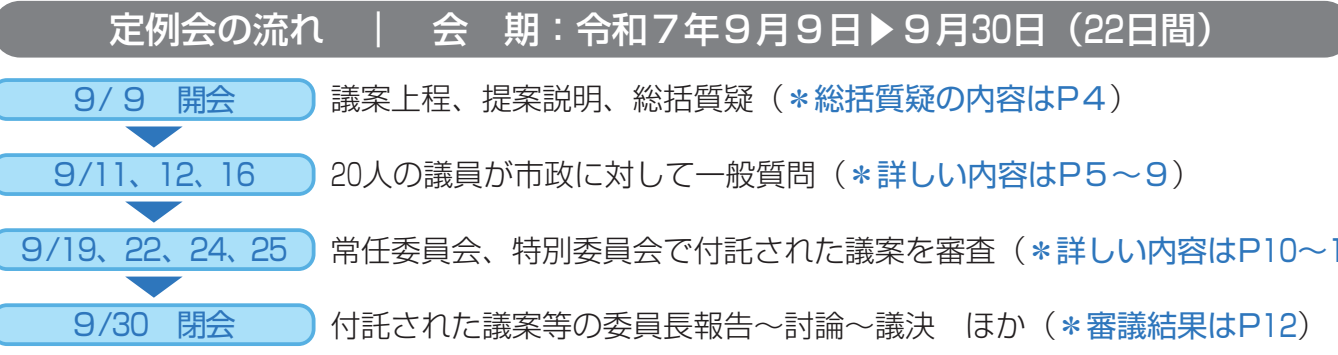
議案第88号に / 反対 日本共産党

自警団を編成し、パトロール活動を強化する地域に対し補助制度を創設することについて、制度自体は賛成だが、自警団という名称は誤解を招きかねない。名称は変更するべきである。

令和7年 第4回定例会

令和6年度決算を認定

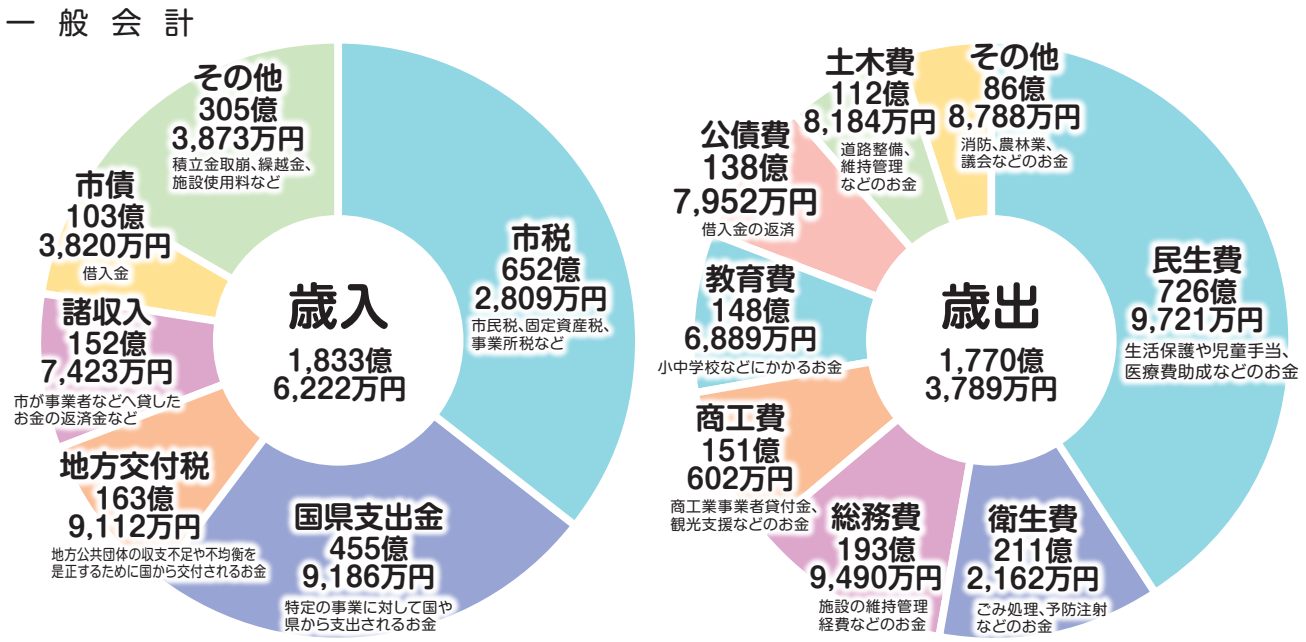
令和7年第4回定例会は、下記の日程により22日間の会期で開かれました。
本定例会では、一般会計・特別会計の決算認定などの議案22件を原案のとおり可決・認定し、教育委員会教育長、教育委員会委員、公平委員会委員、固定資産評価審査委員会委員及び人権擁護委員候補者の人事案件9件に同意しました。なお、請願4件は不採択となりました。
また、20人の議員が市政に対して一般質問を行いました。



PICK UP 本定例会で可決した主な議案

01 令和6年度決算を認定（議案第78号、79号）

一般会計は、歳入歳出の差引額が63億2,433万円で、繰り越し財源を控除した実質収支額のうち、40億円を財政調整基金に積み立て、残りは令和7年度に繰り越しました。



※上記の各金額は、万円未満を四捨五入しているため、決算額の内訳と合計が一致しません。